Ｔｒａｃｅｒｓ　ＭＳＣＩオール・カントリー・インデックス（全世界株式）

主として、海外先進国、新興国および日本の金融商品取引所に上場する株式に投資を行ない、「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）」の動きに連動する投資成果をめざします。

追加型投信／内外／株式／インデックス型
設定日：2023年4月26日　信託期間：無期限
決算日：毎年5月16日（休業日の場合は翌営業日）
委託会社：アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

ファンドの特色

Tracers（トレイサーズ）とは、「こんなの欲しかった」をデザインし、ルール通りに運用（トレース）するファンドシリーズです

ファンドの特色

1　海外先進国株式、新興国株式および日本株式を投資対象とする各マザーファンドに投資を行なうことで、実質的に全世界の株式に投資します。

海外株式インデックス	海外新興国株式インデックス	日本株式インデックス
MSCI-KOKUSAI（ヘッジなし）マザーファンドへの投資を通じて、**海外先進国の上場株式**に投資を行ないます。	MSCIエマージング（ヘッジなし）マザーファンドへの投資を通じて、**新興国の上場株式**に投資を行ないます。	MSCIジャパン・マザーファンドへの投資を通じて、**国内の上場株式**に投資を行ないます。

※ 各マザーファンドは、株価指数先物取引などを活用することがあります。
● 外貨建資産への投資にあたっては、原則として、為替ヘッジは行ないません。

2　「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース*）」の動きに連動する投資成果をめざします。　*公表指数をもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが円換算します。

3　購入時手数料はかかりません。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

オール・カントリー株式全世界

「**MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス**」とは・・・MSCI Inc.が開発した株価指数です。
世界（先進国（含む日本）と新興国）の株式市場に上場する大型および中型株で構成されています。





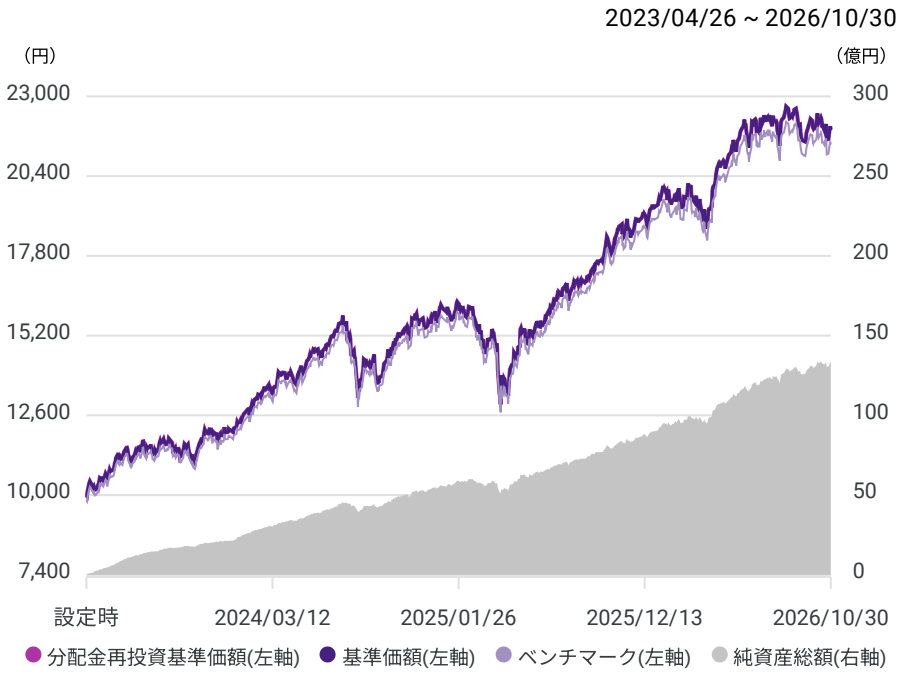
※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

Ｔｒａｃｅｒｓ　ＭＳＣＩオール・カントリー・インデックス（全世界株式）

追加型投信／内外／株式／インデックス型

運用実績

運用実績の推移



※ベンチマークは、「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）」です（設定日前営業日を10,000として指数化）。
※分配金再投資基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。
※基準価額は、運用管理費用（後述の「当ファンドに係る費用」参照）控除後の値です。

基準価額・純資産総額

	2026年10月30日
基準価額	21,913円
純資産総額	133.08億円

※基準価額は1万口当たり・分配金控除後の値です。

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1ヵ月	-0.2%	-0.1%
3ヵ月	0.5%	0.6%
6ヵ月	5.1%	4.9%
1年	16.7%	16.7%
3年	96.9%	96.3%
5年	-	-
10年	-	-
設定来	119.1%	114.3%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものとして計算した理論上のものである点にご留意ください。

分配金

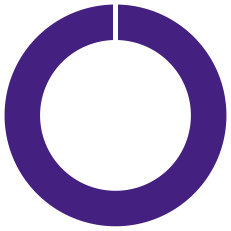
決算日	分配金
2026年05月18日	0円
2025年05月16日	0円
2024年05月16日	0円
-	-
-	-
-	-
設定来累計	0円

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオ

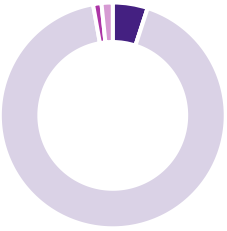
資産別構成比



	資産種別	比率
1	投資信託	100.0%
2	現金・その他	0.0%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。

資産別構成比（内訳）



	資産種別	比率
1	国内株式	5.0%
2	国内REIT	0.0%
3	外国株式	92.2%
4	外国REIT	1.2%
5	現金・その他	1.6%

	資産種別	比率
1	国内株式先物	0.0%
2	外国株式先物	1.6%
3	その他先物	0.0%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。

組入ファンド別構成比

順位	組入銘柄 投資信託	比率	騰落率 1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月
1	海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI（ヘッジなし）マザーファンド	83.8%	0.9%	0.6%	6.0%
2	海外新興国株式インデックスMSCIエマージング（ヘッジなし）マザーファンド	11.2%	-6.0%	0.2%	-2.1%
3	日本株式インデックスMSCIジャパン・マザーファンド	5.0%	-4.0%	-0.5%	6.9%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

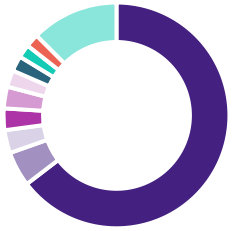
アモーヴァ・アセットマネジメント

Ｔｒａｃｅｒｓ　ＭＳＣＩオール・カントリー・インデックス（全世界株式）

追加型投信／内外／株式／インデックス型

ポートフォリオ

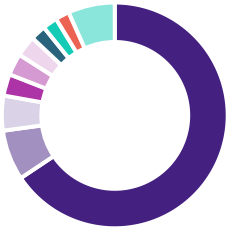
国・地域別構成比



	国・地域	比率
1	アメリカ	64.6%
2	日本	5.0%
3	イギリス	3.3%
4	台湾	3.1%
5	カナダ	3.1%
6	スイス	2.4%
7	韓国	2.2%
8	中国	1.9%
9	ドイツ	1.9%
10	その他	12.5%

※比率は当ファンドがマザーファンドを通して投資する株式の評価金額合計に対する比率です。

通貨別構成比



	通貨	比率
1	アメリカ・ドル	65.7%
2	ユーロ	7.2%
3	日本・円	5.0%
4	新台湾・ドル	3.1%
5	カナダ・ドル	3.1%
6	イギリス・ポンド	3.0%
7	韓国・ウォン	2.2%
8	スイス・フラン	2.1%
9	香港・ドル	2.0%
10	その他	6.7%

※比率は当ファンドがマザーファンドを通して投資する株式の評価金額合計に対する比率です。

組入業種

	業種	比率
1	情報技術	32.3%
2	金融	16.7%
3	資本財・サービス	10.4%
4	ヘルスケア	9.3%
5	一般消費財・サービス	8.6%
6	コミュニケーション・サービス	7.1%
7	生活必需品	5.0%
8	エネルギー	4.4%
9	素材	3.5%
10	公益事業	2.4%
11	不動産	0.3%

※比率は当ファンドがマザーファンドを通して投資する株式の評価金額合計に対する比率です。

組入上位10銘柄

組入銘柄数：2,273

	銘柄	資産種別	通貨	国・地域	比率
1	APPLE INC	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	4.9%
2	NVIDIA CORP	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	4.7%
3	MICROSOFT CORP	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	3.6%
4	AMAZON.COM INC	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	2.3%
5	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING COMPANY	外国株式	新台湾・ドル	台湾	1.7%
6	ALPHABET INC-CL A	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	1.6%
7	BROADCOM INC	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	1.5%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	1.3%
9	ALPHABET INC-CL C	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	1.3%
10	TESLA INC	外国株式	アメリカ・ドル	アメリカ	1.1%

※比率は当ファンドの純資産総額比です。
※国・地域はアモーヴァ・アセットマネジメントが信頼できると判断したデータに基づき、各銘柄の本社所在地等を表示しています。
※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。
※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント

運用会社コメント

投資環境

米国株式市場は、前月末と比べて上昇しました。米国の新興人工知能（ＡＩ）企業の信用不安からＡＩ投資の持続性に対する不透明感が強まったことに加え、消費者物価指数（ＣＰＩ）が市場予想を上回ったことや、中東情勢の緊迫化が意識されたことが株価の重しとなったものの、米国の雇用統計の結果から労働需給の緩和が確認されたことや、米国連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）議長の米国連邦公開市場委員会（ＦＯＭＣ）後の記者会見を受けて、ＦＲＢによる利上げの長期化観測が後退したこと、米国のＧＤＰ成長率が市場予想を上回り景気の底堅さが示されたことなどが支えとなり、株価は上昇しました。

欧州株式市場は、前月末と比べてまちまちの動きとなりました。中東情勢の緊迫化に伴なう原油高がインフレ懸念を再燃させたことや、フランスの政治・社会情勢の混乱などから投資家のリスク回避姿勢が強まったことが株価の重しとなった一方、防衛およびインフラ向けの財政支出を背景にドイツ政府が経済見通しを上方修正したことや、ドイツの製造業購買担当者景気指数（ＰＭＩ）速報値およびＩＦＯ企業景況感指数が市場予想を上回ったこと、欧州中央銀行（ＥＣＢ）が政策金利を据え置き、今後の利上げに慎重な姿勢を示したことなどが株価の支援材料となり、株価はまちまちの動きとなりました。

新興国株式市場は、前月末と比べて総じて下落しました。中東情勢の緊迫化に伴なう原油高がインフレ懸念を再燃させたことや、人工知能（ＡＩ）投資ブームの持続性に対する不透明感から世界的にハイテク株が売られたこと、中国政府による景気支援策が不十分との見方から政策支援への期待が後退したこと、インド準備銀行（ＲＢＩ）が金融引き締めへ転換したことなどが株価の重しとなりました。

為替市場で円は、新興国通貨に対して概して上昇しました。

10月の国内株式市場は、東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）が前月末比マイナス3.49％、日経平均株価が同マイナス5.19％となりました。日銀短観で企業の物価全般の見通しが前回調査から低下し日銀の早期追加利上げ観測が後退したことや、円が買われた場面で医薬品などディフェンシブ関連株が買われたことなどが市場を下支えしたものの、中東情勢の緊迫化に伴なう原油高がインフレ懸念を再燃させたほか、米国の新興人工知能（ＡＩ）関連企業の信用不安からＡＩ投資の持続性に対する不透明感が強まり投資家心理が悪化したことなどが重しとなり、国内株式市場は下落しました。

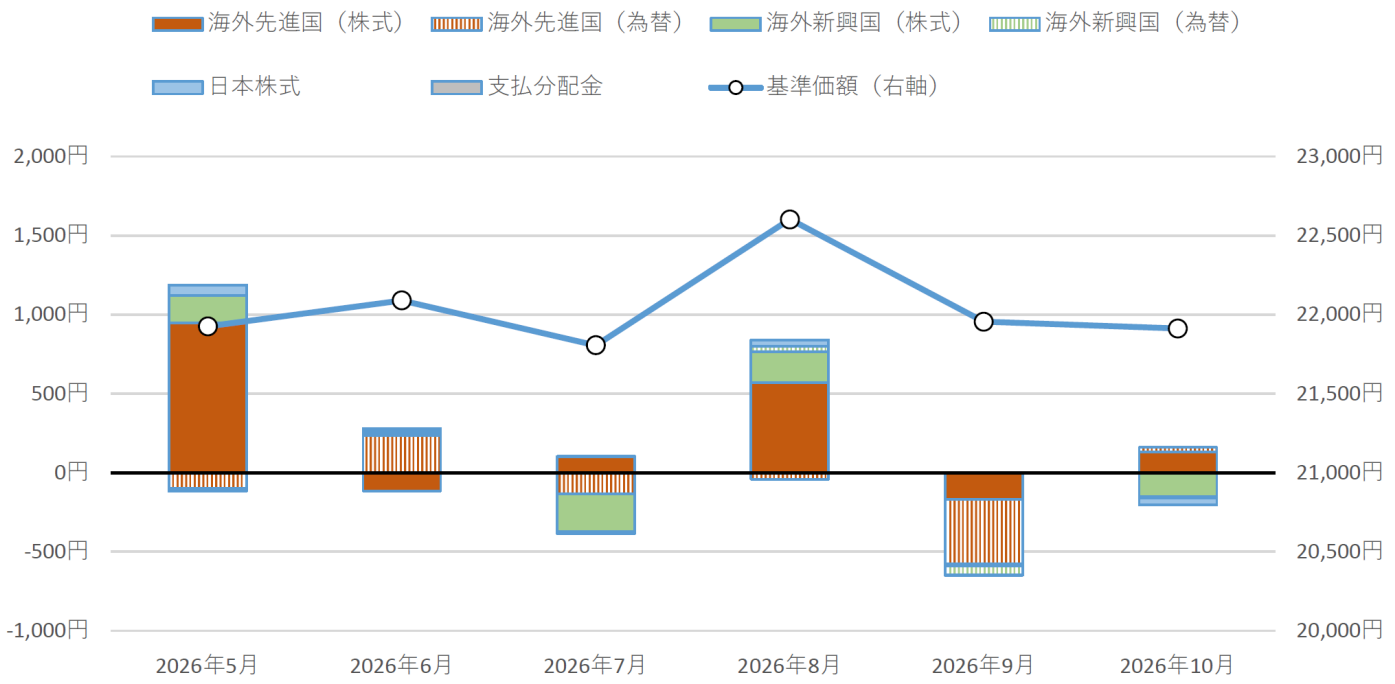
東証33業種分類では、サービス業、鉱業、医薬品などの17業種が上昇する一方、非鉄金属、機械、銀行業などの16業種が下落しました。

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

要因分解

基準価額騰落の要因分解（直近6ヵ月および設定来） ※グラフは6か月のみ



		2026年5月	2026年6月	2026年7月	2026年8月	2026年9月	2026年10月	設定来
前月末基準価額		20,855円	21,926円	22,089円	21,805円	22,603円	21,956円	10,000円
支払分配金		0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
要因	海外先進国（株式）	945円	-116円	101円	570円	-168円	133円	8,111円
	海外先進国（為替）	-100円	237円	-135円	-40円	-409円	27円	1,980円
	海外新興国（株式）	175円	7円	-238円	195円	-14円	-153円	1,067円
	海外新興国（為替）	-17円	15円	1円	34円	-56円	-5円	185円
	日本株式	68円	19円	-12円	40円	0円	-45円	601円
	その他要因	-1円	0円	0円	-1円	-1円	0円	-30円
合計		1,071円	163円	-284円	798円	-647円	-43円	11,913円
当月末基準価額		21,926円	22,089円	21,805円	22,603円	21,956円	21,913円	21,913円

※要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧ください。
※その他要因には、信託報酬等の諸要因を表示しています。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント

ファンド情報

ファンドの特色

１．海外先進国株式、新興国株式および日本株式を投資対象とする各マザーファンドに投資を行なうことで、実質的に全世界の株式に投資します。
２．「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）」の動きに連動する投資成果をめざします。
３．購入時手数料はかかりません。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント

ファンド情報

投資リスク（基準価額の変動要因）

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。
主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク	・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。 ・新興国の株式は、先進国の株式に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。
流動性リスク	・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスクあるいは価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。 ・新興国の株式は、先進国の株式に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。
信用リスク	・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
為替変動リスク	・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。 ・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。
カントリー・リスク	・投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。 ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。
有価証券の貸付などにおけるリスク	・有価証券の貸付行為などにおいては、取引相手先リスク（取引の相手方の倒産などにより貸付契約が不履行になったり、契約が解除されたりするリスク）を伴ない、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。貸付契約が不履行や契約解除の事態を受けて、貸付契約に基づく担保金を用いて清算手続きを行なう場合においても、買戻しを行なう際に、市場の時価変動などにより調達コストが担保金を上回る可能性もあり、不足金額をファンドが負担することにより、その結果ファンドに損害が発生する恐れがあります。
＜MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）と基準価額の主なカイ離要因＞	当ファンドは、基準価額の変動率をMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の変動率に一致させることをめざしますが、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をお約束できるものではありません。 ・MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスの採用銘柄以外の銘柄に投資をする場合があること、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスの採用銘柄の変更や資本異動などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること。また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。 ・分配原資となる組入銘柄の配当金受け取りと、当ファンドの分配金支払いのタイミングや金額が完全には一致しないこと。また、配当金にかかる税について、実際の税率と同指数の計算上の税率が完全には一致しないこと。 ・先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きとMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスの採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。 ・有価証券の貸付による品貸料が発生すること。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンド情報

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式／インデックス型
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が指定する日までにお支払いください。
換金単位	１口単位 ※販売会社によって異なる場合があります。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。 ※販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金制限	ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。
購入・換金 申込受付の 中止及び取消し	委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少など、その他やむを得ない事情があるときは、購入および換金の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた購入および換金の申込みの受付を取り消すことができます。
信託期間	無期限（2023年4月26日設定）
繰上償還	次のいずれかの場合等には、繰上償還することがあります。 ・ファンドの純資産総額が10億円を下回ることとなった場合 ・繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年5月16日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年１回、分配方針に基づいて分配を行ないます。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
信託金の限度額	１兆円
公告	電子公告により行ない、委託会社のホームページに掲載します。 ホームページ アドレス www.amova-am.com ※なお、やむを得ない事由により公告を電子公告によって行なうことができない場合には、公告は日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎期決算後および償還後に交付運用報告書は作成され、知れている受益者に対して提供されます。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンド情報

課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ・公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 ・当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」および「つみたて投資枠（特定累積投資勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・配当控除の適用はありません。 ・益金不算入制度は適用されません。

当ファンドに係る費用

購入時手数料	ありません。
換金時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
運用管理費用	ファンドの日々の純資産総額に対し**年率0.05775%（税抜0.0525%）**
その他の費用 ・手数料	目論見書などの作成･交付および計理等の業務に係る費用（業務委託する場合の委託費用を含みます。）、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料などについては、**ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.03%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額**が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬（有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.55（税抜0.5）を乗じて得た額）などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

分配金について

分配方針	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
分配金支払いの影響について	分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
分配金の水準について	分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
分配が元本払い戻しに相当する場合について	投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンド情報

税金について

時期	項目	税金
分配時	所得税及び地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金（解約）時及び償還時	所得税及び地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

※上記は作成時点のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

委託会社およびその他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社	
	ホームページ	https://www.amova-am.com
	連絡先	0120-25-1404 （受付時間：平日9:00～17:00）
	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第368号
	加入協会	一般社団法人 資産運用業協会
受託会社	野村信託銀行株式会社	

留意事項

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンド情報

指数について

「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス」の著作権などについて

本ファンドは、MSCI Inc.(「MSCI」)、その関連会社、情報提供者その他MSCI指数の編集、計算または作成に関与または関係した第三者(以下、総称して「MSCI関係者」という。)によって支持、保証、販売または販売促進されるものではない。MSCI指数は、MSCIの独占的財産とする。MSCIおよびMSCI指数の名称は、MSCIまたはその関連会社のサービスマークであり、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社による特定の目的のために使用が許諾されている。MSCI関係者は、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織に対して、ファンド全般もしくは本ファンド自体に対する投資適合性、または対応する株式市場の利回りを追跡するMSCI指数の能力につき、明示的か黙示的かを問わず何ら表明または保証するものではない。MSCIまたはその関連会社は、特定の商標、サービスマークおよび商号、ならびに、本ファンドまたは本ファンドの発行会社、所有者その他の者もしくは組織とは関係なくMSCIが決定、編集し計算したMSCI指数のライセンサーである。いずれのMSCI関係者も、MSCI指数の決定、編集または計算にあたり、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織の要望を考慮する義務を負わない。いずれのMSCI関係者も、本ファンドの発行時期、発行価格もしくは発行数量の決定、または、本ファンドを現金に換算する方程式もしくは本ファンドの換算対価の決定もしくは計算について責任を負うものではなく、また、関与もしていない。また、いずれのMSCI関係者も、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織に対して、本ファンドの管理、マーケティングまたは募集に関するいかなる義務または責任も負わない。

MSCIは、自らが信頼できると考える情報源からMSCI指数の計算に算入または使用するための情報を入手するが、いずれのMSCI関係者も、MSCI指数またはそれに含まれるデータの独創性、正確性および/または完全性について保証するものではない。いずれのMSCI関係者も、明示的か黙示的かを問わず、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織が、MSCI指数またはそれに含まれるデータを使用することにより得られる結果について保証を行なわない。いずれのMSCI関係者も、MSCI指数またはそれに含まれるデータの、またはそれに関連する誤り、欠落または中断について責任を負わない。また、MSCI指数およびそれに含まれるデータの各々に関し、いずれのMSCI関係者も明示的または黙示的な保証を行なうものではなく、かつMSCI関係者は、それらに関する市場性または特定目的適合性に係る一切の保証を明示的に否認する。上記事項を制限することなく、直接的損害、間接的損害、特別損害、懲罰的損害、結果的損害その他あらゆる損害(逸失利益を含む。)につき、仮にその可能性について通知されていた場合であろうとも、MSCI関係者は、かかる損害について責任を負わない。

本有価証券、本商品もしくは本ファンドの購入者、販売者もしくは所有者、またはその他いかなる者もしくは組織も、MSCIの承認が必要か否かの確認を事前にMSCIに求めることなく、本有価証券を支持、保証、販売または販売促進するためにMSCIの商号、商標またはサービスマークを使用したり、それらに言及したりしてはならない。いかなる者または組織も、MSCIの書面による承認を事前に得ることなくMSCIとの関係を主張してはならない。

当資料の取り扱いについて

当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンド情報

販売会社一覧

販売会社名（金融商品取引業者等の名称）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社イオン銀行（委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第187号	○			
株式会社ＳＢＩ証券(注1)	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○	○	○	○
株式会社ＳＢＩ新生銀行（委託金融商品取引業者 株式会社ＳＢＩ証券）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社ＳＢＩ新生銀行（委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第19号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第3335号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

※(注1)右の他に一般社団法人日本ＳＴＯ協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会、 日本商品先物取引協会にも加入しております。
※販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

※投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。リスク情報と留意事項をよくお読みください。
※当資料は、投資者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解・データ等は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント